

感染状況・医療提供体制の分析(11月16日時点)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (11月9日時点)	現在の数値 (11月16日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数 (人口10万人当たり)	総数	6673人 (355.5人)	8407人 (447.9人)	→	レベル4. 感染が拡大しており特別な警戒が必要 新規陽性者は <u>人口10万人当たり448人</u> 。高齢者施設等でのクラスターが多く、60歳以上が占める割合が多い。 新規陽性者数は、全国的に増加傾向。社会経済活動も活発になってきており、今後も感染者数は増加傾向が予想される。また、季節性インフルエンザも一部地域で増加傾向。基本的感染対策の継続と同時流行を見据えたワクチン接種などの備えを。
		60歳以上 (総数に占める割合)	1184人 (18%)	1428人 (17%)	→	
	②保健所別 新規陽性者数	岡山市保健所	2775人	3300人	→	
		倉敷市保健所	1452人	1805人	→	
		備前保健所	537人	800人	→	
		備中保健所	698人	935人	→	
		備北保健所	394人	350人	↘	
		真庭保健所	215人	313人	→	
		美作保健所	413人	612人	→	
その他	189人	292人	→			
医療提供体制	③入院患者数 (確保病床における入院割合)	136人 (23%)	191人 (32%)	→	レベル3. 体制が逼迫しつつあると思われる	
	④宿泊療養者数	96人	82人	↘	感染者増加を受け、入院患者数や自宅療養者数は増加。少しずつ医療提供体制への負荷が増している。	
	⑤自宅療養者数	6140人	7912人	→		
	⑥重症者数	2人	5人	→		